



Dream

2017 年 3 月号

Vol. 49-9 2017.3.1

Bulletin

会長主題 而今 ただ、今を精一杯生きる

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」

Joan Wilson (カ ナ ダ)

アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」

Tung Ming Hsiao (台 湾)

西日本区理事主題 「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を!」

岩本 悟 (熊 本 に し)

中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」

川口 恵 (名 古 屋)

クラブ標語 「限りなき熱情を奉仕に」

今月の聖句

更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。」そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。

マタイによる福音書 4 章 8 節～ 11 節

強調月間 JWF

3 月例会ご案内

◎ 3 月第 1 例会

日時：3 月 9 日 (木) 18:45～20:45

会場：ラースス ANN 2F

担当：橋爪良和君

開会宣言・点鐘：浅野猛雄会長

ワイズソング

5つの信条：鷺尾文夫君

食前感謝：浅野猛雄君

一会 食一

卓話：『きのこと私』

講師：小林宏之氏

(株) 総合開発機構代表取締役社長

今回は地域経済のお話ではなく、

きのこの大家としてのお話です。

諸連絡

閉会宣言・点鐘：浅野猛雄会長

※18 時から 50 周年準備作業を行います。都合のつく方は早めに来て下さい。

◎ 3 月第 2 例会

日程：3 月 16 日 (木)

会場：名古屋 YMCA

◎名古屋 YMCA チャリティーウォーク

『杉原千畝の道』

日時：3 月 11 日 (土) 10 時～12 時頃

集合：地下鉄東別院駅①出口

参加費：1000 円

◎東日本大震災被災者追悼式

日時：3 月 11 日 (土) 14:00～

会場：久屋広場

◎卒業リーダー感謝会

日時：3 月 20 日 14:30～

場所：南山 YMCA

報告 (1 月 19 日現在) 一在籍者 19 名 (内功労会員 1 名・広義会員 1 名) 一出席率算定会員 17 名
出席者 13 名 メイクアップ 3 名 出席率：94.1%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持つと、義務はすべての権利に伴う。

「オークション」 TOF の月

2月第1例会 2月9日(木) 18:45~20:45

2月例会はTOF (Time of Fast)

世界で貧困、飢餓に苦しむ人々のために2月の例会は食事をぬいて Time of Fast Global Fund にその食事代を献金します。いわゆる途上国で民生向上のために苦闘している YMCA の活動などを援助します。

また、2月のプログラムは「オークション」です。皆が持ち寄り提供する品物を出来るだけ高価で競り落とし「クラブファン」します。

5月14日(日)には東海クラブ50周年の記念例会を開催します。そのためのファン作りです。

例会場はいつもと違い、池下の YMCA5F で開催した。また、担当の遠藤君は例会後の二次会への参加を呼び掛け、手際よく品物を競り上げて提供品が例年より少なかったが売上合計 37,000 円でした。



矢場とんの豚肉切り落としと黒豚しゃぶしゃぶ、特製肉マンは鈴木孝幸君の指定金額で完売。今年は日本酒の一升瓶が6本、これも完売。

いつもの例会とちがって食事がないので早く終わり、二次会へ。

ゲストは久しぶりの松田信生君、池下は家が近いので久々の出席でした。

また、長浜クラブ(びわこ部)の伊藤文訓君も久々の参加、御殿場東山荘での東西日本区交流会で会い長浜クラブ30周年記念例会のPRに行きたいとのことで、長浜クラブは部は異なるが隣のクラブですからぜひ参加し、東海の50周年のPRもしてなくては。浅野会長、だれか出席をよろしく！



オークションのファンポイント

浅野猛雄君	2500P	浅野真琴君	1500P
大島孝三郎君	2600P	太田全哉君	3000P
遠藤彰一君	10100P	柴田洋治郎君	3100P
鈴木孝幸君	12750P	橋爪良和君	5750P
長谷川和宏君	2250P	松本 勝君	600P
八木武志君	3000P	山田英次君	4850P
鷲尾文夫君	2500P	ゲスト	1000P
提供ポイント 100%		買上ポイント 50%	
提供品数 33		売上(ファン) 37,000 円	

支援が必要な子どものスキー・ゆきあそび

<YMCA 便り> 浅野真琴

2月中旬、毎年恒例の1泊プログラムを終えることができました。今年も登録しているメンバーのうち、13名がスキーを学び、6名がゆきあそび体験をしました。

「支援が必要な子どもたち」とYMCAでは表現しているこのクラス、実際はコミュニケーションや対人関係を作ることが苦手だったり、上手く身体を動かすことが出来ない、学習についていけないなど小学校という小さなコミュニティの中では実は苦戦している子どもたちです。

YMCAでは体操教室や野外学習を通して実体験の中で様々なことを覚えます。少人数のグループの中に複数のリーダーが入り、「難しかったこと」「わからなかったこと」を一緒に考えていきます。そういう実体験のなかで沢山の「ひきだし」を増やすことを最大の目標としています。

スキーキャンプは宿泊を通して身辺自立(整理整頓・必要なものの準備や管理)や、仲間との協力(協調性や思いやり)、また、スキーを通してがんばること、達成した喜びを覚えました。

連続して参加している子どもたちは中級者コースを楽しく滑ることができます。昨年からは始めた子どももリフトに乗って降りてくることができました。人一倍繊細な面があり、緊張や悔しさをとても大きく感じています。だからこそ私たちリーダーが一人一人の近くで寄り添い、安心して学べる場を作っています。

チャリティーランなどで集まった支援金の一部は、このようなプログラムで使わせていただいていることに心から感謝し、より多くの子どもたちを受け入れることができるようにしていきたいと思っています。

第2回東西日本区交流会 in 東山荘

「語ろう！未来につなぐワイズスピリットを！」

日本区が東と西に分かれてから20年、12年ぶりに2回目の東西日本区の交流会が御殿場市の日本YMCA 同盟国際青少年センター東山荘で開催された。東海クラブからは浅野猛雄会長が橋爪良和君と、大島孝三郎君と八木武志は長谷川和宏君の車で参加した。2月4日（土）10時に名古屋を出発、1週間後の11日は雪で新東名は御殿場付近が通行止めになったが今日は行楽日和の好天、浅野車は新東名、長谷川車は旧東名を通過して御殿場を目指した。御殿場の少し手前で電話があり、浅野車はすでに東山荘のそばで蕎麦を食べているとのこと、相変わらず浅野会長は速い！！



東山荘の入口では御殿場クラブのメンバーが駐車や会場の案内に緑のジャンパーで出迎えてくれた。

東西の日本区からの参加者は370名、新築なった本館の講堂は明るく広々として楽しい会になる予感。14時に開会式と記念講演、同盟総主事島田茂氏、次期総主事の神崎清一氏（京都Y総主事）、岩本悟西日本区理事、利根川恵子東日本区理事の挨拶の後、「YMCAのブランディングとワイズ」と題した中道基夫氏（神戸Y理事長）の講演を聞いた。

15:45からの交流プログラムはテーマ毎に分かれ、音楽グループは大野勉次期西日本区理事（神戸ポート）のリードでキャンプソングやフォークソング、賛美歌など



を皆で歌い、名古屋クラブの川本龍資君、渡辺真悟君がギター、金沢クラブの清水淳君がサキソホンで大活躍、大島君、橋爪君は手拍子で参加。



ークソング、賛美歌など



19時から体育館で懇親会、会場は370名の参加者で溢れるばかり。遠藤通寛西日本区直前理事の開会挨拶のあと「ナカトミ」の心づくしの食事、御殿場クラブのメンバーの飲み物などのサービス、立食で立ちっぱなしで少々疲れたがいろんなクラブの



メンバーとの交流の時間でした。

21時、1号館（斎藤記念館）でのフェローシップアワーで富士五湖クラブの望月君（富士山トモエ館支配人）の「雲の上の支配人38年」の話の聞き、奈良クラブ、御殿場クラブのメンバーと懇親、ロビーで遅くまで盛り上がった。東京八王子クラブの久保田貞視君が元名古屋YMCAの青成会員であったことや偶然ウサギ年（久保田・橋爪・濱田・大島・浅野・八木）が6人いたことで一層盛り上がった。



翌5日（日）十勝クラブ池田正勝氏の奨励「私たちは神の作品」で礼拝、席上献金（177,720円）を東日本大震災と熊本地震の復興のために捧げた。

前アジア・太平洋YMCA同盟総主事の山田公平氏の講演「ワイズとYMCA、今後への期待」と被災地レポート、清水弘一君（石巻広域クラブ）、亀浦正行君（熊本にレクラブ）を聞き、大阪高槻クラブと千葉クラブのDBC締結式、大阪泉北クラブと台北A-ListクラブのIBC締結式、東西の区大会



のPR、6月は熊本でまた会いましょう。今回の交流会の準備と実施に尽力された実行委員の皆さんと御殿場クラブの皆さんに感謝。（八木武志・記）

～全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ～

お誕生日おめでとうございます

＜今月は該当者なし＞

結婚記念日おめでとうございます

＜今月は該当者なし＞

今月の西日本区強調月間**JWF (Japan West Y's Men's Fund)**

「JWF は皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせて献金をお願いします。」

西日本区 JWF 管理委員長

森本榮三君 (大阪高槻クラブ)

2 月第 2 例会報告 16 日 (木) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席 11 名

①3 月第 1 例会：3 月 9 日 (木) 18:45~

卓話「きのこと私」

講師：小林宏之氏 (㈱総合開発機構代表取締役)

今回は経済の話ではなく、「キノコ」の大家としての楽しいお話です。

担当：橋爪良和君

②今後の予定：

学生 YMCA シニアメンバー南相馬市支援活動：3 月 4 日 (日) 鈴木一弘君が参加

第 5 回チャリティーウォーク：3 月 11 日 (土)

「杉原千畝の道」を歩く、午後 14:00 東日本大震災被災者追悼式 栄・久屋広場

3 月第 2 例会：3 月 16 日 (木) YMCA

次期会長・主査研修会：3 月 18・19 日 大阪

卒業リーダー感謝会：3 月 20 日 (月・祝) 14 時 南山 YMCA

かみさわ保育園開園 3 周年記念コンサート：4 月 1 日 (土) 14:00~神沢ファミリーYMCA

長浜クラブ (びわこ部) 30 周年記念例会：4 月 1 日 (土) 12:30~ 北ビワコホテルグライツエ

4 月第 1 例会：4 月 13 日 (木) 担当：池野輝昭君

③50 周年準備委員会

案内 (第 2 報) 3 月 9 日までに作成、在名クラブには記名した封筒をクラブ訪問し配布、中部各クラブ・西日本区役員・奈良クラブ・御殿場クラブ・旧メンバーなどリストをつくりチェック、記載もれの元メンバーなどを追加、3 月第 1 例会の前に

封入等の作業をする (18 時集合) 記念講演講師について、今後の活動に繋がるものとして熊本地震救援活動に対する熊本 Y とワイズメンズクラブの活動報告を聞くことになり、熊本 YMCA 岡総主事に依頼、快諾を得た。YMCA に記念贈呈するプロジェクターが納品された。早速各行事などで活用しているようだ。

50 年史 A4 サイズ 12 ページ、カラー印刷 200 部 祝辞などは載せない。キンコーズに見積もり依頼

④今後の作業予定

案内チラシ作成 宛名ラベル作成 申込書作成 お誘い状 (会長挨拶) 作成 チラシ封入・発送 当日のプログラムの検討 (式順、時間配分、役割) 参加者の受付、集計

当日のプログラムの作成・印刷

◎例会・行事の出席者 2 月出席率 16/17 94.1%

2 月 4 日：第 2 回東西日本区交流会 浅野猛・大島・橋爪・長谷川・八木

2 月 9 日：第 1 例会 浅野猛・浅野麻・遠藤・大島・太田・柴田・鈴木孝・橋爪・長谷川・松本・八木・山田・鷺尾 ゲスト伊藤文訓 (長浜クラブ)・松田信生 メークアップ池野・鈴木一・山村

2 月 16 日：第 2 例会 浅野猛・浅野麻・池野・遠藤・大島・柴田・鈴木一・松本・八木・山村・鷺尾

◆2016~2017 年度クラブ役員

会 長：浅野猛雄 副会長：遠藤彰一 書記：八木武志 直前会長：山田英次 一般会計：池野輝昭 特別会計：橋爪良和 会計監査：(直前会長) 連絡主事：浅野麻琴 メール委員：八木武志

YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・鈴木一弘・大島孝三郎 EMC：服部敏久・鷺尾文夫

地域奉仕・環境：池野輝昭・野村秋博

国際・交流：橋爪良和・鈴木孝幸・太田全哉

ブリテン編集：長谷川和宏 (コーディネーター)・

松本 勝・八木武志 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・八木武志 メネット連絡員：松本淳子

50 周年記念例会委員会：松本 勝・浅野猛雄・柴田洋治郎・鈴木孝幸・橋爪良和・八木武志

◆西日本区委員・中部役員

区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 区 JWF 管理委員：橋爪良和 中部 YMCA サービス・ユース主査：山田英次 中部監事：長谷川和宏